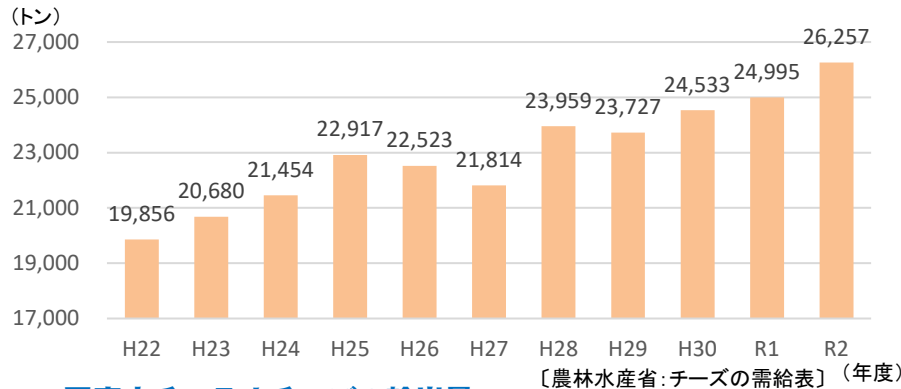


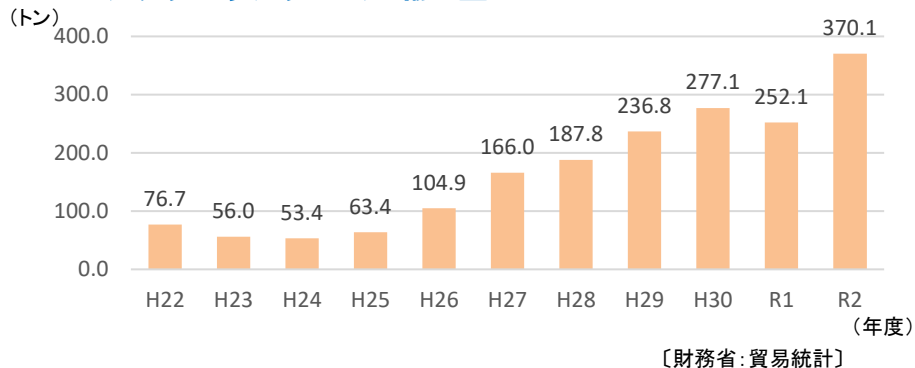
# 国産チーズの状況

- 国産ナチュラルチーズの生産量は令和2年度に過去最高を記録（2万6,257トン）
- 国内のチーズ工房等の数も着実に増加（約150か所（平成22年）⇒ 332か所（令和2年））
- 国産チーズの品質や評価も着実に向上（国際コンクールでの上位入賞等）

## 国産ナチュラルチーズの生産量（プロセス原料用を除く。）



## 国産ナチュラルチーズの輸出量



## イタリアで開催されたチーズ国際コンクールで上位入賞

- ・令和元年10月にイタリア・ベルガモで開催された「ワールドチーズアワード」というチーズ国際コンクールに42品が出品され、15品が受賞。
- ・このうち、優れているチーズに贈られるスーパーゴールドに1個、ゴールドに4個、シルバーに2個、ブロンズに8個が入賞。

### 【スーパーゴールド】

- ・森のチーズ  
（チーズ工房 那須の森）



森のチーズ

### 【ゴールド】

- ・十勝ラクレットモールウォッシュ  
（あしよろチーズ工房）
- ・タカラのタカラ、タカラのトケル  
（チーズ工房タカラ）
- ・あそ野  
（阿蘇ミルク牧場）



十勝ラクレットモールウォッシュ



あそ野



タカラのトケル

### 【シルバー】

- ・ブルーチーズ  
（アトリエドフロマージュ）
- ・明治北海道十勝スマートチーズ  
和風だし かつお・昆布  
（（株）明治）

### 【ブロンズ】

- ・りんどう  
（那須高原今牧場チーズ工房）
- ・笹ゆき  
（共働学舎新得農場）他6品

## チーズ生産者の動き

特色ある国産チーズの一層の振興や技術の向上に向けた活動を通じ、チーズの源である酪農も発展させていくことを目的として、チーズ生産者が集まり、「一般社団法人日本チーズ協会（JCA）」を発足（令和元年11月）し、活動を開始。

## 農林水産省の支援策

国産ナチュラルチーズの競争力強化を図るため、令和2年度補正予算において、国産チーズの競争力強化対策予算を措置し、チーズ工房等の生産性向上（施設整備）と技術研修、国際コンテストへの参加等の品質向上・ブランド化に向けた取組、国産チーズの需要拡大に向けた取組を支援。